

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子

ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



3月議会、各会派の代表質問から

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

日差しの中に、暖かさを感じられるようになりました。寒い日もありますが確実に春に向かっていきます。大学の卒業式にいかれるのでしよう、袴姿の若い女性たちをお見かけしました。門出の季節、幸多かれと祈ります。

3月7日から各会派代表質問が始まります。6会派が7日8日の二日間で3会派ずつ代表者が登壇します。それぞれの会派が何を問題意識をもっているのかがわかります。どんな質問になるのか楽しみです。私は今回代表質問は担当しませんが、8日からの本会議質疑に登壇します。

3月5日(日)にシニアプラザ茨木にて「第1回 シニアマイスターまつり」が開催されました。なんと！300人以上の方が参加され、会場は超満員！あんなに活気あふれ、盛り上がったシニアプラザの大広間を見たのは初めてです。高齢者団体が中心で様々な取組が展開されるようになり、ここまで盛り上がる事ができたこと、これは行政が直営で運営していた時にはなかった光景です。運営を民間の手に委ねることに否定的な意見を言われる議員さんたちもおられますが、私はこの姿を見て本当によかったと感じています。行政がすべきことは、高齢者はじめ市民の方々の活動を側面から下支えすることではないのでしょうか？ 安易なボランティア・安上がりの労働などとの声も聴くのですが、確かに予算が乏しいのでボランティアに頼ってはいますが、それでも、笑顔満面で活動をし、活動を支え、みんなで盛り上がっている場所があることが、生きがいにつながり、健康寿命を延ばしているはずだと感じています。こんな場所をきちんと支えていく行政であるべきと考えています。市民が主役であること、生きがいと役割と出番があることが大切だと思います。

第1回 シニアマイスターまつり



【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(624)5480(留守時はメッセージを残してください)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」



「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h (あびこ浩子(茨木市議会議員))

第1回シニアマイスターまつりが開催されました

NPO法人シニアカレッジ主催で、第1回のシニアマイスターまつりが開催されました。それぞれの特技などを登録し、呼びがかかれば出向していく「シニアマイスター」登録者による技能展示と舞台実演の催しでした。

午前中はシニアマイスター登録者の石田道仁氏(郷土史)による「戦国時代の武将伝：片桐勝元」のお話、午後からは登録者の発表で舞台の部に15グループ、展示の部に24組の方が発表されました。

舞台の部の発表では会場を巻き込んでの歌や踊りに大盛り上がり！でした。みなさんたくさんの技能をお持ちです。是非、イベントなや講座開催の時の講師にお声かけいただき、活躍いただけたら最高だと思いました。

シニアマイスター登録は随時受け付けています。マイスター一覧の冊子も新しいものに改定されました。

<http://www.seniorplaza-ibaraki.com/custom5.html>



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



市民会館跡地活用のスケジュール(1)

1. 考え方

閉館した市民会館の跡地活用について、「市民会館100人会議」での市民との対話を行いつつ、検討を進めている。今後の基本構想、計画において、丁寧かつ着実な策定に努めるとともに、整備に係る事業手法については民間活力の活用を視野に、最適な手法を選択し、2023年(平成35年)4月の開館を目指して取組を進める。

2. スケジュールおよび内容

☆2016年度(平成28年度)

市民アンケート(652人回答)

市民会館100人会議の実施(計10回 99人参加)

最終報告会 2017年(平成29年) 3

月26日(日) 開催予定

報告会でこれまでの意見の取りまとめを聞くことができます。

毎週火曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

